

商工NEWS三鷹

祝
300
号



2025(令和7)年 No.300 季刊

TEL.0422-49-3111 www.mitaka-s.jp
発行所:三鷹商工会 〒181-0013 三鷹市下連雀3-37-15



©2016みのプロ

会員・事業所の皆様へ

明けましておめでとうございます。三鷹商工会です。商工会は、三鷹の事業者様を支援し、街の活性化を図っています。本年もどうぞよろしく願いいたします。

産業と生活が共生する 都市の実現に向けて



河村 孝 三鷹市長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。年頭にあたり、皆さまにおかれましては、日頃より地域に密着したさまざまな活動を通して、地域活性化へのご努力に深く敬意を表しますとともに、市内商工業の発展へのご尽力について、心より感謝申し上げます。

昨年は、コロナ禍前の水準に社会経済活動が戻りつつあり、緩やかな景気回復が続いている一方で、物価高騰の長期化が

「傾聴」「受容」「共感」を基盤に 「蛻変の経営」で歩む三鷹商工会



酒井裕央 三鷹商工会 会長

謹賀新年

三鷹商工会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様のご尽力とご支援に心より感謝申し上げます。昨年は、5月の商工会長就任以降、三鷹市との連携を図りながら、地域振興事業や経営支援施策を推進してまいりました。

本年、私が特に重視したいのは「傾聴」「受容」「共感」そし

また、本年は「商工NEWS三鷹」が記念すべき300号を迎えます。この節目を迎えられたのは歴代委員の皆様のご尽力の賜物であり、改めて感謝申し上げます。広報誌やWebサイトを通じ、引き続き会員の皆様に役立つ情報をお届けしてまいります。

変わりゆく時代の中で、地域と事業者の新たな未来を共に切り開くべく、引き続き全力で取り組む所存です。本年も三鷹商工会へのご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

もたらす経済への影響に対応するため、市では三鷹商工会と連携して、経営アドバイザーの派遣等によりさまざまな相談へ対応したほか、事業者の皆さまの活性化に向けた取組への支援を進めてまいりました。今後も、スピード感を持って情勢に応じた産業振興に努めていく所存です。

さて、今年度は、令和6年6月に策定した「第5次三鷹市基本計画」に基づく個別計画として、令和7年3月に「三鷹市産業振興計画2027」を策定します。実効性に重点を置きながら産業振興を推進するため、三鷹商工会をはじめ、多くの関係団体の皆さまの意見も賜りながら、計画の作成を進めています。

社会経済情勢は、依然として不透明な状況が続いていますが、変化を的確に捉え、市内事業者の皆さまが抱える経営課題等に機動的かつ柔軟に対応し、産業と市民生活の良好なバランスを創出しながら、魅力にあふれにぎわいのあるまちづくりを推進してまいります。

最後に、「蛻変の経営」とは、生まれ変わることを。時代の変化に対応しながら、事業者が持続的に成長するための新しい視点と挑戦が必要です。これらの価値を基盤に、会員企業の皆様とともに地域の活性化を目指し、力を合わせてまいります。

「新年会」のご案内

(商工会会員対象)



日時: 令和7年 1月17日(金) 午後6時30分～
会場: 三鷹産業プラザ7階

三鷹市勤労者福祉サービスセンター 福利厚生サービスのご案内

詳細は
3Pへ

働きやすさをアピール! ONEコイン(月500円)で
従業員の方の福利厚生サービスを充実させませんか?

CONTENTS

- 2P-----
三鷹でちよい呑みハシゴ酒
「商工まつり」開催報告
- 3P-----
三鷹まちゼミ開催報告

★特別企画★

ありがとう
商工NEWS三鷹
300号

「三鷹でちょい呑みハシゴ酒 2025」開催します!

昨年、4年ぶりに再スタートし、大好評だった『三鷹でちょい呑みハシゴ酒』を今年も開催します! 3枚綴りのハシゴ券(飲食チケット)を購入し、三鷹駅前周辺のイベント参加飲食店を飲み歩きする地域振興型のイベントで、チケット1枚につき、ドリンク1杯とおつまみをお店で楽しむことができます。これを機会に普段いかないお店に足を運んでみませんか?

詳細については、三鷹でちょい呑みハシゴ酒 2025 公式サイト・インスタグラムをご確認ください。参加店舗については随時更新予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

日程 2025年2月4日(火)~2月5日(水)

主催 三鷹商工会商業部会第三ブロック、
三鷹商工会青年部

主管 三鷹でちょい呑みハシゴ酒実行委員会

公式サイトは
こちら!



みたか商工まつり

報告

2024 12.7(土)~8(日)
三鷹市役所にて開催

みたか商工まつり スナップ集

初めての
冬開催

「がんばれ三鷹 商工まつりで One Heart ♥」のキャッチコピーのもと、この日を待ち望んだたくさんの皆様をお迎えすることができました。会場の様子を抜粋してご紹介します! (順不同)



会場の様子
天候にも恵まれ、大盛況でした。



三鷹商工連
ステージでは阿波踊りも披露されました。



女性部
チャリティーバザーを開催し、多くの方にご来場いただきました。



工業部会 ものづくり体験コーナー
毎年人気のものづくり体験を今年は
さんさん館にて実施しました。



サービス業部会
毎年恒例のフランクフルトも販売しました。



青年部
FC TOKYO のフワフワを設置しました。
寒い中長蛇の列ができました。



建設業部会
さんさん館にて木工教室を開催しました。

一般財団法人三鷹市勤労者福祉サービスセンター福利厚生サービス 新規会員加入のご案内

福利厚生サービスの充実には人財の確保と定着につながります

単独では福利厚生事業の実施が難しい事業所の皆さま、ぜひこの機会にご加入をご検討ください。

詳しい内容、入会手続き等につきましては、どうぞお気軽にお電話ください。

お問い合わせ▶一般財団法人三鷹市勤労者福祉サービスセンター事務局
〒181-0004
三鷹市新川6-35-16
TEL:0422-47-5152



入会金 1人	100円
会費 1人月額	500円
※事業主負担の従業員会費は税法上の「必要経費」として扱えます。(詳細は税務署等にご確認ください。)	

代表的なサービス	給付金事業	結婚祝い金やお子さんの出生・入学祝い金、入院時のお見舞金などの支給
	レジャー	スポーツ観戦、映画鑑賞券などのチケット割引販売 味覚狩りや買い物などパスツアーの実施
	健康関連	スポーツクラブ割引販売、入浴施設利用斡旋、定期健康診断・人間ドック利用補助
	ベネフィット・ステーション	グルメ・ショッピング・エンタメなどお得なサービス多数有 フリーeラーニング受講でスキルアップ

お店のファンづくり

第8回 三鷹まちゼミ with 親子まちゼミ 73講座が開催されました!



11月1日(金)~11月30日(土)、「第8回三鷹まちゼミwith親子まちゼミ」が開催されました。お店や事業所の方が講師となり、専門知識や情報を幅広い年代の方に楽しく学んでいただきました。



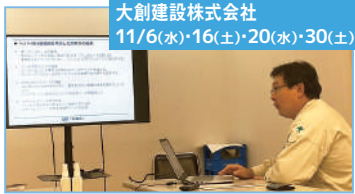
KU総合学習塾
11/5(火)・18(月)

「プロ選手も実践!眼と脳のトレーニング」
スポーツ選手も実践する、眼と脳を鍛える「スポーツビジョントレーニング」を体験しました。



下連雀テラス
11/5(火)・6(水)・10(日)

「スタンドグラスの謎 店と山本有三記念館」
山本有三記念館と同じスタンドグラスを特注する過程で判明した歴史や構造を、現物に触れながら説明してもらいました。



大創建設株式会社
11/6(水)・16(土)・20(水)・30(土)

「愛犬家のための住宅セミナー」
愛犬家住宅コーディネーターによる、人と愛犬がともに快適に暮らせる家づくりやリフォームのポイントを伝えてもらいました。



青鷹プラス
11/6(水)・12(火)・17(日)・30(土)

「ドローンでお仕事しませんか!」
最新ドローンビジネスの紹介後、小型ドローンの飛行体験やシミュレーターも体験しました。



キミノコーヒー
11/7(木)・21(木)

「抽出器具の違いで変わる? コーヒー飲み比べ」
抽出器具の特徴で味わいが変わるハンドドリップコーヒー。その特徴や違いを教わりながらコーヒーを試飲しました。



自然食品店 やさい村
11/7(木)・14(木)・21(木)

「自然海塩とミネラルの話」
丁寧に作られる自然海塩と体にとって大切なミネラルのお話を塩の味比べをしながら体験しました。

実行委員長挨拶



第8回
三鷹まちゼミ
実行委員長
松谷 晶子さん

今年も、全73講座が開催されたまちゼミ。いろいろな講座に参加されるのを楽しみにする受講者の方々のお話を耳にするにつけ、まちゼミの認知度が高まってきたことを感じました。事業者の方にとっても、横のつながりをつくる貴重な機会となるまちゼミ。すぐに、その場で何らかの結果が出なくとも、じっくりじっくり口コミは広がります。まずは知ってもらうこと、知り合い話し合い、知恵を出し合う仲間に出会える貴重な場でもあると思います。



お店の人が講師役となり、専門店ならではの知識やコツを一般のお客様にお伝えする少人数の講座です。お店のファンづくり、地域の活性化を目指す「三方よし」のイベントとして期待され、全国に広がりを見せています。



役員一同 謹賀新年 本年もよろしくお願ひいたします

会長 坂本 恭一	理事 坂本 恭一	理事 岡本 己知男	理事 渡邊 幸治	理事 山中 健一	理事 星野 慎児	理事 向田 進	理事 古川 秋生	理事 中山 正治	理事 寺内 靖	理事 千葉 宏昭	理事 高橋 淑夫	理事 関口 博行	理事 砂長 春樹	理事 鈴木 尚史	理事 鈴木 知康	理事 菅沼 将晴	理事 清水 康介	理事 清水 嘉寛	理事 北 茂	理事 亀田 義治	理事 蒲谷 耕一	理事 門田 康一	理事 笠岡 直道	理事 石井 徹	理事 浅水 政信	理事 井上 匡史	理事 北 妙子	理事 谷川 光太郎	理事 麻生 光	理事 塩原 且宏	理事 深沢 洋史	理事 山本 眞一郎	副会長 桑原 直純	副会長 吉田 純夫	会長 酒井 裕央	
(株)ハウジング・エス	(株)ハウジング・エス	(株)宝栄製作所	(株)アクシア	山中商事(株)	(有)アクリア美容室	(有)アクリア美容室	(公社)三鷹市医師会	(有)中山建窓	(株)ティアイズコンピュータ	(株)東京ハウス	(株)甲信商工	(有)関口十一畳店	(株)成江堂オフィスワーク	串焼ビステ	(株)スガタマ	ナリツ社社会保険労務士 行政書士事務所	(株)スガタマ	(株)まがdeムービー	(株)ケイエスレーザ加工	(株)ヨイプランニング	亀田税理士事務所	蒲谷工業(株)	(株)丸利根アベックス	(株)丸利根アベックス	木廣屋喜一郎	大創建設(株)	(株)浅水商会	(株)ひろ実	(株)ヨイプランニング	d・free	フタバ総合法律事務所	(有)六和タイル	ベスト電器連発店	三鷹上連発郵便局	(株)Pronet Service	酒井薬品(株)

(敬称略 順不同)

無料相談会 確定申告・消費税相談会のお知らせ

三鷹商工会では、下記のとおり確定申告における個別指導相談会を開催いたします。今年度も税理士による相談日を設けておりますので、ぜひこの機会をご活用下さい。

場所:三鷹商工会館

期間:令和7年2月17日(月)～3月17日(月)

土・日・祝日を除きます

午前10時～午後12時、午後1時～午後4時30分まで

税理士との相談日時は、

2月28日(金)、3月7日(金)、

3月10日(月)～14日(金)

(午前10時～午後12時、午後1時～午後3時まで)

の7日間です。

・当相談会では事前予約制とさせていただきます。相談をご希望の方は、お電話で来会日をご予約いただいてからお越しください。

※予約枠が埋まっておりますとご希望に沿えない場合がございます。お含みおきください。

・お時間によってはお待ちいただく場合がございます。

・譲渡所得・贈与等の専門的な相談についてはお受けすることが出来ない場合がございます。

・申告書にマイナンバーの記載が必要になるため申告書等のお預かりは出来ません。

【必要書類等】

●前年(令和5年分)の決算書および申告書の控え・今年の申告書及び納付書

※消費税申告のある方 2年前(令和4年)の決算書および申告書の控え

●令和6年分の売上がわかる帳簿および集計表

●令和6年分の国民年金保険の控除証明書・国民健康保険の支払金額がわかるもの

●生命保険・地震保険等の控除証明書・医療費の領収書・印鑑・電卓・筆記用具

●その他控除に必要な書類・領収書・控除証明書等

【お問い合わせ先】

三鷹商工会

TEL:0422-49-3111



市内事業所のみなさまへ 三鷹商工会を活用してみませんか？

＼ こんな時には商工会をご利用ください /

① 開業したい

② 確定申告を教えて欲しい

③ 補助金や助成金を知りたい

④ 労働保険に入りたい

⑤ 融資を受けたい

⑥ 事業承継の準備をしたい

⑦ 同業者の仲間が欲しい



©2016みのプロ

『みののん』は、商売繁盛とたくさんの笑顔を生み出すパワーを持った三鷹生まれの幸運を呼ぶキャラクターです。

商工会HP
はこちら!



商工会員募集

三鷹で事業をされている方(これから開業する方)、商工会をうまく活用して、事業の幅を広げてみませんか? 上記のような相談はいつでも受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

連絡先 三鷹商工会 三鷹市下連雀3-37-15
電話0422-49-3111 受付時間 9:00～17:30
(月～金、土日祝休)

マル経融資制度

無担保 無保証 低金利

事業資金にぜひご利用下さい。融資額:2,000万円以内 返済期間:運転資金7年以内(据置期間1年以上)、設備資金10年以内(据置期間2年以上) 利率:年利1.65%(令和6年12月1日時点) 担保・保証人:不要 ※詳細は商工会事務局までお問い合わせください。



ありがとう300号



©2016みのプロ

Shoko News Mitaka
商工NEWS三鷹



商工NEWS三鷹のあゆみ

創刊号

昭和36年3月

「商工会を御利用ください」

前年の9月に発足した商工会の活動内容をアピールする記事がトップに。

緊急増刊号

昭和49年1月

「電力危機特集号」

日本を襲った石油ショックは商工会にも特集号を組ませるほど深刻だった。「石油の寿命はあと19年」「日曜のマイカー使用に罰則」などの見出しに深刻さが感じられる

第25号

昭和52年6月

「会館建設がスタート ＝地鎮祭が行われる」

念願だった会館建設がいよいよスタート。実際の完成は昭和53年の3月になった。

第32号

昭和53年10月

「商工まつり盛大に開催される」

第1回の商工まつりが同年の8月19日、20日の両日、完成したばかりの商工会館で開催された。

第100号

平成2年6月

「商工会報 百号記念特別号」

第200号

平成19年1月

「おかげさまで商工ニュース三鷹200号」

平成19年4月1日より男女雇用機会均等法が変更になった。



▲商工NEWS三鷹 100号

▲商工NEWS三鷹 100号発行の際に描かれた、200号のイメージ図



▲商工NEWS三鷹 200号



▲商工NEWS三鷹 創立50周年記念 特別号

現・広報情報化委員会 委員長 **吉田純夫**



会員の皆様、日頃より三鷹商工会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。このたび、商工NEWS三鷹が記念すべき300号を迎えることができました。これもひとえに、長年にわたり商工会の活動にご協力いただいた会員の皆様、ならびに地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。1990年代初頭に創刊された当広報誌は、地域経済の情報を提供し、会員同士の絆を深めるための重要な役割を果たしてまいりました。初期の頃は紙面に掲載される記事も少なかったものの、時代と共にその内容は充実し、今では商工会の活動報告、会員紹介、地域イベントの案内など、皆様にとって欠かせない情報源となっています。この記念号をもって、私たちの歩みを振り返りながらも、今後も社会情勢の変化、ニーズを捉えた情報の発信をしてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます、記念号の挨拶とさせていただきます。

元・広報委員会 委員長 **石井泰幸**

地域の皆様に欠かせない情報源へ

商工NEWS三鷹が記念すべき300号を迎えたこと、心よりお祝い申し上げます。また、これまで商工会の活動にご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。私が委員長を務めていた200号の頃を振り返ると、平成19年は多くの大きな変化があった年でした。特に、リーマンショックに伴う世界的な金融危機が日本経済にも大きな影響を与え、地域経済の重要性が再認識された時期でした。商工NEWSもこの変化を反映し、地域の情報提供と会員同士のつながりを強化する役割を果たしてきました。現在では商工NEWSが地域の皆様に欠かせない情報源となり、商工会もさらに強固なつながりを築いています。これからも、時代の変化に対応し、皆様にとって有益な情報を発信し続けることを願っています。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

元・広報委員会 委員長 **川井信良**

伝え、共に考える役目を担ってきた

『商工NEWS三鷹』のバックナンバーを調べた時期があった。三鷹商工会設立50周年記念号や記念誌を制作するときだった。創刊は1961年、『商工三鷹』の名で月刊であった。紙面は高度成長期の勢いが表れていた。特に63年の「三鷹センター」誕生は三鷹新時代の到来を告げる事件だった。そして今、その建物を壊し「子どもの森」プランが立ち上がっている。これもまた事件である。本広報紙は商工業者の視点でそれらを伝え、共に考える役目を担ってきた。そんなことを考えられるのは、50周年のときに広報委員長を拝命されていたおかげである。



三鷹商工会の広報情報化委員会では、地域の商業活動やイベント、サービスを広く周知し、地域経済の活性化を図っています。

- ① 情報発信: 商工会の活動や地域のビジネス情報を、商工NEWS三鷹を初め、ウェブサイト、SNSなどを通じて発信します。
- ② 商工会の活動や各種部会活動、三鷹市内の地域活動の発信
- ③ 会員企業の支援: 会員企業に必要な情報を発信し、会員同士の相互連携を強化するための情報交換の場を提供しております。

あなたの事業所を商工NEWS三鷹で紹介しませんか？

「この人に聞く」

三鷹市内の会員事業者の方にフォーカスし、商工NEWS三鷹に掲載される特集の一つで、地域のさまざまな人々やその人の活動を紹介するコーナー。地元の企業の代表者や地域活動に貢献している方々にインタビューを行い、事業者様の思いや活動内容、地域への想いなどを伝えています。

「わがまち みたかの 元気印 事業所」

三鷹市において事業所や企業を紹介するコーナー。地元の商業やサービス業、製造業など、さまざまな事業所の取り組みや特色を紹介し、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

- ① 事業所の紹介: 企業の歴史や理念、提供している商品やサービスについて詳しく紹介します。
- ② インタビュー: 事業所の代表者やスタッフへのインタビューを

通じて、彼らの思いやビジョンを伝えます。

- ③ 特別な取り組み: 環境への配慮や地域の特産品を活用した商品開発など、ユニークな取り組みが紹介されることもあります。

このように、「元気印」は地域の事業所を通じて三鷹市の魅力を発信しております。どちらも、2000を超える三鷹市の会員事業者へ紹介されます。

